

理学研究科数学専攻修士課程履修モデル

平成30年4月1日

純粋数学の諸分野とその応用を学ぶ履修モデル

		講義			研究指導
		社会性・国際性を養う科目群	専門性を養う科目群		
科目区分	共通科目	基礎科目	発展的専門科目	大学院数学連絡協議会加盟11校の開講科目	
専門分野	倫理観・社会への応用・環境・安全性等を学ぶ科目	数学系の先端的研究を国際性も含めて広い視野で幅広く学ぶ科目	専攻における基本的な科目	各研究分野における先端的・発展的科目	
代数学	<選択必修> 知財情報科学(1単位) 環境安全科学(1単位) 科学者・技術者の倫理(1単位)		代数幾何学(2単位)	代数学特論(二)(2単位) 代数学特論(三)(2単位) 代数学特論(四)(2単位)	文献研究(一)(必修10単位) 文献研究(二)(必修10単位)
幾何学	知的財産特論(2単位) 科学文化概論(2単位) サイエンス・ライティング(2単位) Academic English 1(2単位) Academic English 2(2単位)	特別講義(一)(2単位) 特別講義(二)(2単位)	微分幾何学特論(一)(2単位) 微分幾何学特論(二)(2単位) ゲージ理論(一)(2単位) シンプレクティック幾何学(一)(2単位)	位相幾何学(一)(2単位) 幾何学特論(二)(2単位) ゲージ理論(二)(2単位) シンプレクティック幾何学(二)(2単位)	1年前期: ○研究計画立案 ○研究テーマの検討 ○研究活動・研究室ゼミ
解析学	ウォーターサイエンス特論(2単位) 物理学から見る理学の世界1(1単位) 物理学から見る理学の世界2(1単位) 物理学から見る理学の最前線1(1単位) 物理学から見る理学の最前線2(1単位)	特別講義(三)(2単位) 特別講義(四)(2単位) 特別講義(五)(1単位) 特別講義(六)(1単位)	関数解析学特論(一)(2単位) 微分方程式特論(二)(2単位) 解析学特論(一)(2単位) 解析学特論(二)(2単位)	解析学特論(三)(2単位) 応用解析学特論(二)(2単位) 偏微分方程式論(2単位)	2年前期: ○研究計画の遂行状況の確認等 ○専門学会での発表等 ○研究活動・研究室ゼミ
確率・統計	実践的リーダーシップを学ぶ(2単位)	特別講義(七)(1単位) 特別講義(八)(1単位) 特別講義(九)(1単位) 特別講義(十)(1単位)	確率論特論(2単位) 他に、他分野に分類されている、関連の強い科目も履修する	津田塾大学、中央大学、学習院大学、上智大学、国際基督教大学、明治大学、日本大学、日本女子大学、立教大学、東京女子大学、東京理科大学 「大学院数学連絡協議会」加盟11校相互の講義の聴講・単位互換制度	2年後期: ○修士論文作成・提出・発表 ○今後の課題の検討
		4単位以上修得 (選択必修2単位以上含)		6単位以上修得	必修20単位
修了後の進路	中学高等学校教員 企業(金融、情報関連他)等の技術者、研究員 大学院博士課程進学 公務員 他				